



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：大塚 博巳 副会長：池ノ谷 敏正 幹事：森下 敏顯 副幹事：鈴木 舜光



【蓮】

写真提供：鈴木舜光君

第2003回

- ソング それでこそロータリー
- ソング リーダー 大塚 高弘君

会長報告

大塚 博巳君



(1)第 2620 地区 会員増強・維持研修セミナーについて

7月7日に静岡市清水区の静清信金 草薙支店研修センターで開催されましたので、鈴木会員増強委員長と参加してきました。詳細は鈴木委員長より報告してもらいますが、地区内 78 クラブそれぞれ「増強と維持」に工夫している事を感じました。

(2)「冠講座」終了の件

2012～2013 年度の事業「冠講座」は、本年 4 月 23 日スタートし、7 月 9 日を以て終了しました。

奉仕プロジェクト委員会 河合委員長はじめ、講師を務めた会員の皆さんお疲れさまでした。

(3)山田会員の件

療養中の山田会員のお見舞いに、森下幹事とともに伺って参りました。

山田会員は大変お元気で、相変わらず“大きな声での冗談”は健在でした。

「皆さんによろしく」と言っていました。

(4)参議院議員通常選挙について

参議院議員通常選挙が公示されました。各党の政策論点は、憲法改正、T P P 参加、経済対策、社会保障、震災復興、原発・エネルギー政策、

等のようです。

また今回は、はじめての「NET選挙運動」でもあります。インターネットを使いこなす世代がどのように政治に関わるか？ 大切な選挙です。

(5)ロータリークラブの用語について

入会の浅い会員が増えてきましたので、ロータリー情報集(2005～2006 発刊)より、用語の解説をしたいと思います。

アイ・エム(I M)

インターシティミーティング(都市連合会) 近隣都市、数クラブが集まって親睦・情報教育その他の目的で行われている数種のロータリー会合の用語です。

従来の都市連合ゼネラルフォーラム(I G F)も厳密には I M の一会合のひとつです。

現在では静岡第 5 分区(9 クラブ)「 I M 」として開催されています。

アール・アイ(R I)

国際ロータリーのことで、世界中のロータリークラブの連合体です。

したがって「 R I の会員は各ロータリークラブ」であって、ロータリアン個人は各クラブの会員ではあるが R I の会員ではない。

インターアクトクラブ(I A C)

奉仕と国際理解の心を涵養し世界的友好精神の中で共に活動しようと、高校に在学中の学生、または 14～18 才までの若人で結成されたクラブのことです。

当クラブとして、藤枝順心高校は 1980 年よりスポンサーとなっています。

■ 幹事報告 森下 敏顯君

- 2620地区より
地区社会奉仕委員会「第4回、富士山絆の日」
事業のお知らせが届いております。
- 2620地区より
ロータリーカード「ビジネスカード」のご案内
が届いております。
- ザ・ロータリアン誌 7月号が届いております。

■ 出席報告 河井 宏文君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
32 / 43 74.42%	37 / 43 86.04%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 石垣君 ○久島君 ○櫻井君 ○島村君
- 大長君 ○土屋君 ○中森君 ○松田君
- 山田君 江崎晴君 仲田晃君

(2)メイクアップ者

池谷 佳典君(焼津) 中森 義次君(焼津)

■ ビジター

小山 明良君(藤枝南)

■ スマイルBOX 河井 宏文君

- 本年度ロータリー財団委員長を務めさせて頂
きます。 青島 克郎君
- 二度目の奉仕プロジェクト委員長を仰せつ
かりました。経験だけでは何も出来ません。皆様
方のご協力をお願いいたします。 平 和則君
- 誕生日のプレゼントを頂き、有難うございま
した。この前、生まれたばかりと思っていました
が、不惑を通り越して、還暦まで半分近く経ち
ました。寛容な大人を目指します。小林 弘君

スマイル累計金額 22,000円

■ ロータリーの友紹介 小西 啓一君



【7月号】

横組み 4 頁

2013-2014 R I テーマ ロータリーを実践し、

みんなに豊かな人生を

ちなみに昨年の R I テーマ、R I の会長の名前
を覚えていますか？

(奉仕を通じて平和を 田中作次)

本年より変わった事

ロータリーの綱領→ロータリーの目的 内容
も現代的な文章に

5-15 頁

2013-14 R I 会長

アメリカ ロン D バートン

新補助金制度 未来の夢

18-37 頁

本年度のガバナー紹介 34 名

ガバナーの職業

医療 8 名 販売 6 名 製造・弁護士 各 4 名 サ
ービス・建設 各 3 名 教育・宗教・芸術 各 2
名

42-51 頁

ロータリー世界フォーラム広島

<重要な記事>

国際ロータリーと国連とのミッションが非常
に重要です。

その 1

ロータリアンは国連の創設に非常に大きな役
割を果たしました。

49 人のロータリアンがサンフランシスコ会議
に参加し、そして国連憲章の草案にかかわりま
した。

その 2

1942 年、21 カ国のロータリークラブがロンド
ンで教育・科学・文化を促進するための行事を
実施しました。この行事が現在のユネスコの前
身となりました。

□記事の間違い

終戦時の大統領はアイゼンハワー

1953.1.20-1961.1.20 第 34 代

正しくは

トルーマン 1945.4.12-1953.1.20 代 33 代

縦組み 2-6 頁

記念講演 環境問題 造園家 涌井雅之

日本にとって 防災 でなく 減災 克災

次の言葉を知っていますか？

C O P バックキャスティング

キーワード 元本に手をつけないで利息で暮
らす英知を日本人が持っていた

7-11 頁

友愛の広場 投稿記事

12-13 頁

卓話の泉 各クラブの会報・週報より選抜し要約掲載

16-27 頁

ロータリー・アットワーク

写真編（150字・写真）文章編（600字以内）

各クラブの奉仕記事・記念例会等の掲載、投稿

その他 朝日新聞

2013.7.2 記事 オピニオン

激動生きた日本人妻忘れずに

韓国慶州 ナザレ園

高崎南ロータリークラブ会長 吉田勝美

■ クラブ協議会

会員増強委員会

鈴木 邦昭君



皆さんこんにちは

会員増強委員長を拝命いたしました鈴木です。

一年間どうぞ宜しくお願い致します。

先月まで親睦を担当していましたので、なかなかスイッチの切り替えができずにいましたが、日曜日に大塚会長と地区会員増強セミナーに参加してきました、遅まきながら一人でも多くの新しい風を吹き込めるよう頑張っていきたいと思います。

セミナーに参加して、過去地区内に4,500人いたロータリアンも現在では

3,100人と減少の一途で、ロータリーに限らず会を存続するには新会員をいれることが責務で、どのクラブも会員増強、そして維持には毎年力を入れているように感じました。

そして各分区・クラブごとにいろいろな手法・取り組みの報告を聞き、今後、どのように会員増強に取り組むか参考になり、有意義な一日になりました。

簡単に紹介させていただきますと、

過去にやむなく退会された方をもう一度誘うリバイバル作戦

例会を見学していただいたり、食事に誘ったりす

る

女性の目線で候補者を探す

次年度会長が増強委員長をする。（テンションが高いため）

未充足業種を探したり、メンバーに「友リスト」を配りそこから勧誘する。

認知度の向上として「新聞へ広告」「週報を活用する」

などがありました。

来月7日のクラブ協議会では、このような取り組みを踏まえて会員増強・そして維持について皆さんと協議していきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

クラブ管理運営

委員会

鈴木 舜光君



クラブ管理運営委員会は、基本方針である「役割を委員全員で共有しあって各リーダーの元、ますます楽しいクラブライフにする」

お互いの委員会をみんなでサポートしながら、各リーダー、副リーダーの意をくみ取りながら応援し毎回の例会、懇親会等を楽しく和気あいあいに・・・少しだけプライドを持ちながら過ごす。

奉仕プロジェクト

委員会

平 和則君



皆さん、こんにちは。二度目の奉仕プロジェクト委員長を仰せつかりました平でございます。過去の経験を生かればと思いますが、皆様方のご支援を頂き一年間努めて行きたいと考えておりますので、改めてよろしくお願い致します。

今年度の基本方針、事業計画、スタッフ等についてはクラブ計画書をご覧いただき、今日は要点のみご報告申し上げます。

静岡産業大学情報学部の冠講座は今年度で七

年目を迎え、当クラブの社会奉仕の中核事業としての色合いがますます濃くなって来ました。毎年、講師になられた方には何かとご苦勞をおかけしておりますが、今年は新会員の皆様を中心に講師をお願いしと考えておりますので、積極且つ自発的にご参加願います。

次に、国際奉仕として「未来の夢計画」に沿った当クラブ独自の奉仕プログラムの策定をロータリー財団委員会と連携して進めて行きます。早速、今月の24日に第一回目の合同リーダー会議を開催いたします。これから1～2年をかけて「新地区補助金」と「グローバル補助金」の使用した新しい事業展開を検討して行きますので、皆様方のご意見、アイデア等をお聞かせ下さい。

最後になりますが、今年度は社会奉仕事業として地区事業である富士山周辺環境保全活動に初めて参加します。既に、地区社会奉仕委員会より「第四回、富士山絆の日」事業のお知らせが届いております。日程は8月24日(土)で富士山清掃活動、文化遺産登録に関する講演会等となっております。当クラブから2～3名の参加を予定しておりますが、炎天下での奉仕活動となりますので若手の会員の参加をお願いしたいと考えております。

以上、一年間よろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団
委員会
青島 克郎君



本年度ロータリー財団委員会の委員長を務めさせていただきます。

この委員会は松葉義之君が委員長の米山奨学会が一緒になっていますが両委員会をまとめて次年度の計画を発表いたします。

ロータリー財団は寄付金の集め方や使われ方が複雑で理解しにくいと思われますので理解を深めるための啓蒙活動を行うと共に、本年度から全クラブで始まった未来の夢計画に沿ったグローバル補助金及び地区補助金を利用する奉仕プロジェクトについて、奉仕プログラム委員会と連携し、次年度以降に実施できるように検討会を重ね

実施の方向性を定めたいと思っています。

新しい会員が増え米山記念館を訪れたことのない方も増えたと思われますので、親睦委員会の協力を頂き、親睦旅行をかねて米山記念館での移動例会を開催し、今一度米山翁について知る機会を得たいと計画しています。

副リーダー及び委員の紹介と寄付金の額や事業計画等についてはクラブ計画書をご覧ください。

冠講座

第14回講師

大塚 博巳君

「あんしん・あんぜん」とは...



(担当 / 大杉君)